

クリルオイルの可能性

 AKER BIOMARINE



アーケル・バイオマリン・ジャパン株式会社

お問い合わせ

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-1
品川イーストワンタワー 7F SPACES 品川
Mail:info.japan@akerbiomarine.com
<https://www.akerbiomarine.co.jp/>



<https://www.akerbiomarine.co.jp/>

クリルオイルとは？

サクラエビに似た動物プランクトンから抽出される天然の脂質原料で、当社のクリルオイルは南極海に生息している南極クリルを使用しています。世界一過酷といわれる環境で生き延びる生命力を持ち、南極の生態系全体を支える必要不可欠な存在。私たち人間にとっても有用な栄養素が豊富に含まれている「オールインワン」な原料です。



SUPERBA Krill™ の特徴

リン脂質を主とする豊富な栄養素

■ リン脂質

細胞膜を形成する主要な成分でクリルオイルの最大の特長。水に馴染みやすい性質を持つため、乳化しやすいという特徴をもちます。リン脂質を多く含むため、クリルオイルのEPAやDHAの多くはPC-EPA、PC-DHAというリン脂質（ホスファチジルコリン）が結合した形で存在しています。

■ オメガ3（EPA・DHA）

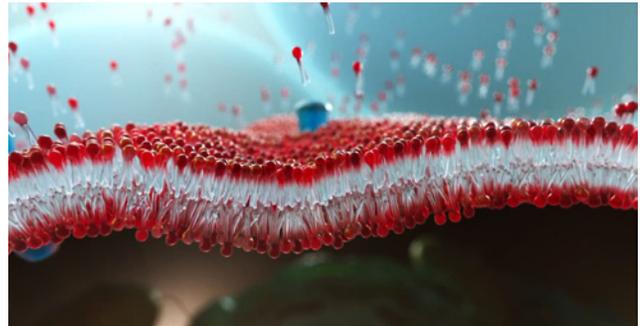
魚油などに含まれる必須脂肪酸の一種で、健康維持に重要な栄養素。体内では作ることができず、食事から摂取する必要があります。クリルオイルに含まれるオメガ3は、そのほとんどがリン脂質（ホスファチジルコリン）が結合したPC-DHAやPC-EPAの形で存在します。そのため、既存のオメガ3と比較して血中や組織への移行性が優れています。

■ アスタキサンチン

サケやイクラ、エビなどに含まれる成分で、強力な抗酸化力を持つ天然色素。クリルオイルの鮮やかな赤色はこのアスタキサンチンに由来します。クリルオイルには天然のアスタキサンチンが含まれるため、酸化しにくいという特徴をもちます。

■ レシチン（ホスファチジルコリン）・コリン

リン脂質の一種で、副交感神経に重要な神経伝達物質。コリンは欧米において、妊娠期や授乳期の母親に重要な必須栄養素として、1日推奨摂取量が国から定められています。このコリンの前駆体とされているのがレシチン（ホスファチジルコリン）で、クリルオイルに豊富に含まれています。



エビデンスに基づく確かな効果

心血管系、関節、脳、肝臓、スポーツ分野、美容など、様々な分野で、ヒトを対象とした50以上の論文が発表されています。

2022年には初の日本国内における肌に関する臨床試験を実施、機能性表示取得を目指しています。研究内容にご興味がある企業様は、当社ホームページよりお問合せください。



<https://www.akerbiomarine.co.jp/contact.html>

世界一のサステナブル

■ クリル漁業として世界初のMSC漁業認証を取得

MSC漁業認証は、水産資源や環境に配慮した持続可能な漁業に与えられるものです。アーケル・バイオマリン社は持続可能なクリル漁業として、世界で初めて、2010年にMSC漁業認証を取得し、10年以上認証を維持し、世界のサステナブル分野をリードしています。



■ ECO Harvesting® 漁法

当社が開発した持続的で環境に優しいクリル漁獲方法です。従来の漁獲方法だと魚やアザラシなどの混獲のリスクがありますが、当社の技術では、特殊なホースで南極クリルだけを吸い上げることで、新鮮な状態で船上に運び入れることが可能です。



高品質な原料

■ 南極クリル専用漁獲船の開発

当社が開発した「Antarctic Endurance」は、世界で唯一の南極クリル専用の漁獲船です。船の全長は、サッカーコートを超える130メートルあり、新鮮な状態で漁獲されたクリルをすぐに加工できるように、粉末化設備を搭載しています。

